

八乙女

編集 南山見公民館
発行

平成11年1月20日発行

No. 63

富山県東砺波郡井波町川原崎
TEL (0763) 82-5176

墨香ほり筆の運びや日脚伸ぶ

箭原美佐尾



新春の集い

新年をお迎えして

南山見公民館長 朝倉一夫

新年明けましておめでとうございます。
皆様方にはご家族お揃いで平成十一年の新春をお迎えになられましたこと、心よりおよろこび申しあげます。

昨年は国の内外・平和・経済・景気等いろいろ難しい問題や、長梅雨による農業不振の一年でありました。「冬来たりなば春遠からじ」とか、今年は是非兎年にちなんで、より発展の年でありますようお願いいたしております。

正月早々近年にない大雪で私達を慌てさせましたが、その後小康の昨今、雪の大寺・八乙女山を仰ぎながら、天からの贈物の雪が、今夏の灌漑水利に幸するよう希っています。

今年も町でも明るく住みよい町づくりの諸施策や、国際木彫キャンプ・北信越高校大会のイベントが計画され、私達のふるさと南山見も美しい自然の中に生活環境の整備向上が図られており、当公民館も恵まれた環境の中で、今後週休二日制や超高齢化社会に皆様に喜ばれる楽しい館づくりを努力いたしたいと考えております。皆様の一層のご鞭撻をお願い申し上げます。

鬼年の 新春を迎えて



なんでもチャレンジ

山本真梨恵

(昭和六十二年生)



「なんだから、先生におわりに先生にいわれました。」

私は、二学期の合唱歌部の部長になり、責任の重さと不安でいっぱいだけれど、みんなと楽しくやっていけるようにがんばりたいと思います。

「なんだから、先生におわりに先生にいわれました。」

なんでもできるようになりました。あと、先生はほかのお友だちにこういってました。

「わからないことはわからないままほっといてはいけない。」

勉強のほかにも、スポーツやいろいろチャレンジして、六年生にむけてがんばりたいです。

今年一年がんばりたいこと

徳成 香奈

(昭和六十二年生)



私は、合唱部に入っています。合唱部に入っていると、楽しいこともいっぱいあるし、自分とはちがった学年の人とも友達になって、前よりも明るくなれたと思います。

私は、今年の合唱歌部の部長になり、責任の重さと不安でいっぱいだけれど、みんなと楽しくやっていけるようにがんばりたいと思います。

それと、もうすぐで六年生になるので、自分のことだけでなく、周りの人のことも考えていけるようになりたいです。

スタートの年

岩崎 泰明

(昭和五十年生)



家族や地域の人々に見守られながら、はや二十四年目を迎えました。今までは親によりかかって生活してきましたが、春からは教員として、仕事を

スタートできそうです。

近年、教育に関する暗い話題が多く取りあげられるようになり、今からその責任の重さ、問題の難しさとまどいを覚えているのですが、一方で多くの可能性を秘めた子どもたちを前にできることを楽しみに思っています。

不安と期待が入り混じったスタートの年となりそうですが、何事にも積極的に取り組んで実りの多い年にしたいと思っています。

チャレンジ精神で

滝田 豊史

(昭和三十八年生)



四回目の卯年を迎えました。

昨年を振り返るとサッカーづくしの一年でした。

た。その中で出会った方々の意見や実際見たものを自分の力にして、常に初心を忘れずに、新しいことにチャレンジしていくチャレンジ精神を大切にできるように、井波つ子達

心は明るく

前田 誠一

(昭和二十六年生)



子供が大きくなる事はかりが目につき、自分が年をとって行くのを忘れてい

には指導してあげたいと思っています。

今年は、サッカーばかりでなく、多方面でチャレンジヤーとして自分を成長させたいと思っています。

たように思います。
仕事で自分を見つめる事が少なかったように思います。

これからは、いろんな事に興味を持ち、趣味を作り、みんな健康で過ごしたいと思います。

景気の悪いこのごろですが、『心は明るく前向きに!』

今年はおうさぎのように景気が、はね上がるよい年である事を願っています。

家 族

沢 田 秀 子
(昭和十四年生)



月日の経つのは早いもので六回目の私の年を迎えました。

これまでの自分

分を振り返ってみますと、地域の方々に助けられ、教えて戴きながら歩んできたことがいろいろと脳裏に浮かんでまいります。今の社会情勢を思いません時、家族三世代が一つ屋根の下で楽しく過ごせることを喜んでいきます。

これからも、一日、一日を大切に

家族の健康と幸せを願い、微力ながら地域の為に尽くしたいと思っております。

自然を大切に

沢 田 正 賢
(昭和二年生)



私は、昭和の始めに生まれ、はやいもので七度目のうさぎ年を迎えました。

お陰様で、元気で、山と自然を相手に働かせていただいで居ります。これからも、自然の緑を大切に守り育てて行きたいと励んでいます。今年こそは、うさぎにあやかり、飛躍の年でありますように。皆様のご健康とご幸福を祈ります。

一日一日を大切に

池 田 ゆ り 子
(昭和二年生)

私は今年七回目の卯年を迎えました。月日の経つのも早いものです。私達の若い頃は、終戦直後、品物もなく、一生懸命働くのみでした。



お陰様で身体の方も健康で感謝しております。

また、私は毎日日記と作業日記

を書いております。何時でも開いて見て、何があったか分かるので楽しまです。家も大家族ですが皆元気で過ごしております。三人の孫達も、いつの間にか成長して見上げるほどになりました。私も一日一日を大切にして、心豊かに恵まれた生活が出来る事を、神仏のお陰様だと感謝致しております。

お 蔭 様

村 松 清 三 郎
(大正四年生)



健康で八十五歳の卯年の新春を迎えることが出来、神仏のお蔭様と感謝しております。

昭和十二年から八年間の軍隊生活で満州に渡り、終戦の二十年から二年間のシベリア抑留を経て、無事に帰還。五十年間の建築業のあと公へ

の奉仕精神から七十歳から十五年間、町役場の夜間管理に勤務しています。が、軍隊で培った初志貫徹をモットーに日々努めております。

感謝の日々

狩 野 し げ
(明治三十六年生)



昔は人生五十年と言われましたが、私は今年八十四歳、三十年も長生きさせて頂きました。若い頃は、少し病気をしましたが、今は皆様のお陰で全快し、家族や他の方々の車に乗せていただき、お寺参りを心のよりどころとして毎日神仏に感謝しております。

今では目もうすく、耳も少し遠くなりませんが、食事はおいしくいただくことができ、皆様のお陰様と毎日ありがたうを忘れず過ごしております。

第21回 地区文化祭



文化祭当日は、この季節にしてはめずらしい青空、大変暖かい陽気となりました。

次々とおみえになられたお客様は、まず、おもしろいおいと元氣な掛け声に迎えられ、館内に一歩入れば、地区の皆様の出展されました立派な農作物を目にされた事でしょう。

そして、早々に満席となったステージでは、かわいらしい園児や各地区の元氣な児童によりまず元氣一杯の歌や劇の発表、また、各種クラブの方々の円熟された発表をあきることなく観覧された事と思えます。



者の一人として参加させていただいた事を心よりうれしく思っております。来年もまた皆様と共に文化祭を楽しみたいと今から期待しております。

(奥野敬子記)



この日は、一日中内外も大変な熱気に包まれ、大成功のうち閉じる事が出来ませんでした。未熟ながらも私共司会

児童クラブ

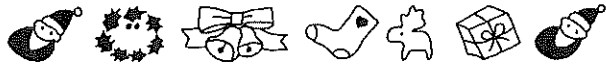
クリスマス会



クリスマスには十日程早い十二月十二日、児童クラブではクリスマス会を行いました。

低学年は、もみの木に、雪に見立てた綿や、各自で作ってきた飾りを付け、ツリーを完成させた後、カップケーキに思い思いのデコレーションをしました。

高学年は、ケーキのデコ



レーションの他の、公民館の敷地やプランターに、チューリップの球根を植付けました。

その後、ツリーを囲んで、思い思いのケーキに舌鼓を打ちました。また、ゲームをしたり、サンタさんからのプレゼントをいただいたりして、楽しいひとときを過ごしました。

(山崎賢英記)



世 年 部



新年の集い

恒例の南山見地区の「新年のつどい」が、自治振興会との共催で当公民館で開催された。

山本自治振興会長、公民館長のあいさつで開会、清都町長、岩倉町議長の祝辞があり、綿貫後援会長の音頭で乾杯、開宴し、九十余名の参加者は和やかに歓談した。

(倉嶋清時記)

受賞のよろこび

さわやか賞

谷 滝田豊史

ほのぼの賞

谷 前田喜代子

院瀬見 山口辰治

生涯スポーツ賞

院瀬見 田村一雄

皆様には、新春をお迎えになられ心よりお慶び申し上げます。

日頃より壮年部活動に格別のご配慮とご協力をいただき感謝申し上げます。今年も花いっぱい運動をはじめとして、研修旅行、レクリエーション、文化祭等公民館活動を精力的に行って参りたいと思っております。

今世紀最後の年を、皆様とともにガンバっていきますので、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。(青山勝豊記)

ビーチボール大会

去る十二月一日より六日まで、第十五回ビーチボール大会が、当館体育館にて、多数の参加チームをえて開催されました。成績は次の通りです。

- 優勝 沖Bチーム
- 次勝 戸板チーム
- 参勝 沖Fチーム

(事務局記)

夜間管理者の交代のお知らせ

平成三年から携わっていたいただいた篠原悦雄さんが、このたび横江進さんに代わられました。篠原さん、長い間ご苦勞さまでございました。

二月行事のお知らせ

二月二十一日 午前九時より

第十回 三世代交流の集い

皆様多数のご参加をお待ちしています。

今年も無火災で

井波消防団第三分団
分団長 宮川文雄

日頃地区の皆様方には、防火防災に格別のご理解とご協力を賜りますことを、新年に当り団員一同に代わり厚く御礼を申し上げます。

お陰様で、昨年は当地区には一件の災害も無く、新しいうさぎの年を迎えましたことを、皆様と共に喜び申し上げますと共に、日頃の防火防災に対する心がけの現れと団員一同感謝致しております。

災害はいつどのようなことで起きるか分かりません。阪神淡路大震災のような災害が起こるかわかりません。つけた火は消すまで自分の責任です。火の取扱いは十分注意をお願いします。今年も無災害をお祈りするとともに、地区の皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

御 寄 附
一、金一万円也
女性セミナー様



ご成人 おめでとう ございます



成人の日の十五日、新成人のお祝いにふさわしいおだやかな天候に恵まれ、晴着姿で久しぶりに再会した恩師や友人らの笑顔と話はずむ中、町長さんやご来賓の方々より激励のお言葉と祝辞を頂き、新成人を代表して当地区より山口賢正さんが謝辞を述べられ、また二十歳の主張は、小橋千菊さんが「二十歳を迎えるにあたって」と題してまぶしい程の若さで活発に発表されました。(事務局記)

新成人出席者名簿

- | | |
|-----------|-------|
| 院瀬見一。前川 茂 | 山田智江子 |
| 院瀬見二。山田洋嗣 | 中嶋亜希 |
| 院瀬見三。田村典子 | |
| 院瀬見四。山崎康恵 | |
| 東城寺。須川尊久 | |
| 連代寺。平木麻紀子 | 箭原佐知子 |
| 谷。箭原大輔 | |
| 亀田知美 | 武田有紀子 |
| 前川茂樹 | 山本妙子 |
| 前川真寿 | |
| 小橋千菊 | |
| 岩崎雅且 | 池田久範 |
| 澤田知佳子 | 宮川里美 |
| 山口賢正 | |
| 齊藤政道 | 吉田智子 |
| 南山見団地。 | |

二十歳を迎えるにあたって

小橋 千菊



二十歳になるといふ事は、大人になる事だと思えます。しかし、二十歳を迎えて、

私は本当の意味での大人になれていないのではないかと感じています。

私の中の大人とは、自分自身に責任を持って行動でき、そして自分のすべき事を分かっている人だと考えています。

私は、今通っている専門学校で学ぶ中で、これから自分がしたい事を見つけて出す事ができました。そして、保母と幼稚園教員の資格を取得し、その資格を生かせる場所への就職が決まり、今後の目標を細かくたてている所です。

まだ、大切な乳幼児を保育するという仕事のすべてに、自信があるとは言えないかもしれませんが、「子どもが好き」という気持ちで、自分自身の励みとして頑張っていると思っています。

最近、母親の育児ノイローゼ、幼児虐待、少年を取り巻く問題の多発などについて話をよく耳にします。

保母の仕事の実践・経験を重ねながら、

現代社会に求められている保育ニーズに合わせた保育サービスの出来る保母になりたいと考えています。また、大人として、社会人として、常に社会の動きに目をむけながら、自分の出来ることを見つけ、特に子どもやお年寄り優しい町づくりに参加できればいいなと思っています。

二十歳になるといふことは、突然大人になるのではなく、大人になる出発点にしかすぎないのです。本当の大人になるために、頑張っていくと思っています。

今、新社会人として、一歩を踏み出します。時には、失敗することもあるかもしれませんが、今日の成人式での誓いを思いだし、いつでも、前向きに頑張ります。自らの視野をひろげ、専門的立場からだけではなく広域的に物事を考えて行きたいと思えます。

////// 編集後記

昨年を表した漢字が「毒」という字になったそうです。どこを向いても暗くなることはわかりませんが、新しく来る二十一世紀に向け、思考をきりかえて、今年は何となくの濁点をとって「徳」のある年になってほしいものです。

公民館についても、明るく、楽しい活動を計画していきたいと考えております。

(才川記)